

◆ニックネーム・グループ名（人数）

油ギッシュ対策本部（4人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル リサイクルの現状

活動の動機

リサイクルという言葉をよく耳にするが、具体的に何をしているのか、私たちに何ができるのかということを知らなかった。そこで、リサイクル率を上げるために私たちに何ができるのか調べたいと思った。



取組・活動 実施日

令和3年8月

ゴール

12 14 15

解決したい地域の課題

生ゴミや雑がみなどさまざまな燃やすゴミの4割以上は、リサイクルできるのに捨てられてしまっている。また、豊橋市の平成30年度

目指す将来の姿

捨てられてしまっているリサイクル可能なごみを減らし、リサイクル率をさらに上げる。そのためにリサイクルステーションやリサイクル可能なものを多くの人に知ってもらえるようにする。豊橋市で生活している人全員の意識で無駄にせず、できる限り有効活用していく。

活動の内容

私たちができる身近な活動として、食用油のリサイクルができるのではないかと考えた。食用油のリサイクル方法として、リサイクルステーションに家庭で使用済の食用油を持ち込んだり、凝固剤を利用してキャンドルをつくるなどがある。しかし、食用油のリサイクルをしたことがある人はクラスで39人中5人と少なく、またリサイクルステーションも目立たない場所にあるため、SNS等で情報を発信していきたい。